

〈報道関係者各位〉

2018年11月14日

広い室内空間・大きな開口と、 高い耐震性を両立させるアイフルホームの新発想の技術 『高耐力コア』で特許取得

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー(本社:東京都江東区/代表取締役社長:加嶋 伸彦)は、このたび当社が開発した耐震構造「高耐力コア」に関して、特許を取得しました。

今回、特許を取得した『高耐力コア』は、耐力壁※1に使用する構造用面材をコア状(四角形)に組むことにより、コンパクトでありながら、最大8.0倍相当の高い壁倍率※2を確保することができます。

これにより、耐力壁をバランスよく配置することができ、これまでの木造軸組工法では難しかった最大6mの大開口の確保と、耐震等級3相当※3という高い耐震性の両立を可能にしました。

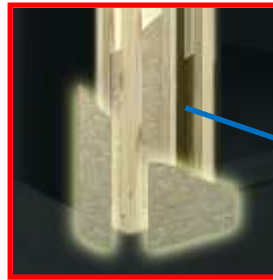
開放的でひろびろと気持ちよく、大きな窓から見える自然の中に自分もいるかのように感じる家や、ライフステージに合わせ、間取り変更がしやすい可変性の高い住まいを実現できます。

新築住宅市場は、今後長期的に減少傾向であると言われており、国は様々な施策を導入し、リフォーム市場の拡大を目指しています。今後は「良いものをつくり、きちんと手入れをして、長く大切に使う」時代へ変化していくことが想定されることから、長く住まいを維持するための耐震性に加え、ライフステージが変わっても長く快適に過ごせる住まいの実現が求められることから『高耐力コア』の開発に至りました。

〈特許権の概要〉

特許番号 : 特許第 6401513号

特許登録日: 平成30年9月14日



高耐力コア イメージ図

当社では、「こどもにやさしい は みんなにやさしい」を掲げ、キッズデザインの家づくりに取り組んでいます。本特許は、未来の子どもたちのため長く住み続けられ、将来のライフステージの変化に柔軟に対応できる技術であり、当社の掲げる「キッズデザインの家づくり」の実現につながるものです。

今後も、さらなるサービスや技術開発等に取り組み、『キッズデザインの家づくり』のリーディングカンパニーとなれるよう努めていきます。

※1 地震などによる、建物の横からかかる力に耐えられるように設計された壁。

※2 建築基準法で定められた耐力壁の強度を表す数値。

構造用面材の種類や施工する箇所は、プランや建築地により異なります。また、壁倍率はプランや建物形状により異なります。

※3 住宅性能表示制度における最高等級の評価基準を満たすように設計評価したものです。同制度に基づき設計段階で評価したもので、完成後や経年変化を考慮したものではありません。また、プランや地域によっては基準を満たさない場合もあります。

【報道関係者のお問合せ先】

㈱LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明

電話:03-5626-8251 メール:kazuhiko.chigira@lixil.com

アイフルホームホームページ/URL:<http://www.evefulhome.jp/>

本ニュースリリースは、本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、広報発表しています。